

CtoB

時代

ハンドメイド販売サイトやインスタによって、個人クリエイターが自ら制作した作品を広く販売するチャンスが高まっている。ブライダル関連でも、服飾品を始め、ウェルカムボード、プチギフトなど、センス溢れる商品が続々登場している。今号では、CtoCで注目を集める作家を取り上げると共に、CtoB取り引きの可能性を探る。

ハンドメイド作家の活躍ぶり

ネットやインスタ使いブレイク花嫁から人気を集める

ポンチセ

フォロワーは1万人超

京都府向日市のイラストレーター、今井有美氏は2年前、雑貨レーベル「ポンチセ」を立ち上げ、手作り商品の販売を開始。現在、ハンドメイドサイトminneのフォロワーは1万3000人に迫る。作品のラインナップは100種以上。来年法人化する予定だ。

縦91×横55mmの名刺サイズのミニカードは、席札やカップルへ



イラストレーター
今井有美氏

のメッセージカード用などブライダル需要も高い。100枚以上まとめ買いする顧客も多く、価格は10枚入りで350円。水彩絵の具で描いたシロツメクサやミモザなどの花、植物のイラストの作品を17種類展開している。

学生時代、日本画を専攻していた今井氏。ブランディングを意識し、自らの作品にはタンポポや矢車菊など日本で身近な動植物を描いているという。



▲晴れの日にも普段使いにも

羊毛フェルトの著書出版

アトリエ コフレドレーヌ



羊毛フェルト作家
福田りお氏

アトリエ コフレドレーヌ（埼玉県川口市）の羊毛フェルト作家、福田りお氏は、9月29日、自身8冊目となる著書「羊毛フェルトで刺す絵画『タブレヌ』」を出版した。（1300円）

今回の書籍は、羊毛フェルトを用いた平面的な作品を30点掲載。風景やスイーツ、植物やステンドグラスなど様々な題材を表現している。「好きな文字を刺して、

ウェルカムボードを作ることにも出来ます。」（福田氏）福田氏はリングピローなどウエディング小物を作るワークショップも開催している。今後は花嫁ニーズに応え、婚礼施設と提携することも検討している。



▲簡単に出来、手をかけたように見える

注している。その他、ブーケやリングピローなど6作品を制作し、花の技術を一通り学べるコースも。



はなしすく



▲こだわりが詰まっている作品の数々

Atelier44 310Brand

アロマキャンドルやフラワー雑貨のクリエイター、Atelier44 310Brand（東京都大田区）の佐藤志保氏は、12月、クリスマス商品として、ボタニカルを取り入れたアロマキャンドルと、火を使わないキャンドル「サシェ」のセット商品を発売する。



▶クリスマスやW向けセットも登場



アロマキャンドル
フラワー雑貨クリエイター
佐藤志保氏

クリスマス用の
キャンドル発売

蜜蝋やソイワックスをメインとした、空气清新効果も期待出来るキャンドル。モミ、クジャクヒバ、ヒムロスギなどを使用し、赤、緑、白を基調としたクリスマスらしいデザインになっている。香りはアップル&シナモンで、価格は3500円。

ブライダルシーンで花嫁への贈り物やプチギフトとして使用出来る商品も今後展開を計画している。企業提携も進行中だ。



フラワーアーティスト
横井英里香氏

フラワーアーティストの横井英里香氏（ERIKA 451..神奈川県相模原市）は、今夏から本格的にプリザーブドとアーティフィシャルフラワーの技術を教えるレッスンを開始した。多い月は20名

ERIKA 451

W需要高いフラワーレッスン



▲花時計にリメイク

が受講、ほぼウエディング需要だ。集客は9割がインスタグラム。

横井氏の作品の購入者が生徒になった例も。ウエディングコース

は、花冠、両親への贈り物など単品で好きな作品を制作可能。横井氏が同行し、生徒自ら市場で好みの花を買い

付けるサービスもある。式後、花冠を花時計にリメイクするなどアフターフォローも受